

満天 LETTER

~2011年七帝戦フィールド展望号~

写真：七帝戦の有力選手たち



目次

- 1 会長挨拶・・・・・・・・・・ 2
- 2 七帝戦フィールド展望・・ 3
- 3 七帝戦戦力分析・・・・・・・・ 6
- 4 七帝戦について・・・・・・・・ 8
- 5 次号発行予定・・・・・・・・ 9
- 6 その他・・・・・・・・・・ 9

1. 井上会長挨拶

OGAC満天会会長 井上通敏

満天レターは2年目になるが、担当者がよく努力し、毎年のバトンタッチもうまくいっているようで嬉しく思う。内容も、新しい記録が報告されるとともに、部員が活躍している写真も豊富で楽しい。他の運動クラブの様子は知らないが、多分、インターネットの活用では陸上部が進んでいるのではないかと思う。せっかくのことだから、OBのメールアドレスを拡充して、できるだけ多くのOBに配信して欲しい。

7大戦は目下男女とも2連覇中で、今月の24日に札幌で開かれる大会には3連覇がかかっている。OBたちも大いに盛り上がっていて、札幌には15人以上が応援に駆けつける予定と聞いている。3連覇の美酒を飲みたいためだ。

いま、阪大陸上部は創部以来もっとも充実している。選手だけでなく、マネージャーや「満天下」「満天レター」を編集し、発行する担当者、それに引きづられてOBたちも大いに盛り上がっている。どんどんよいクラブ、よいOB会に向かっているように感じる。みなさんの力でさらに盛り上げて行って欲しい。

2. 七帝戦展望(フィールドパート)

【日時】 7月23日(土) オープンの部、24日(日) 対抗の部

【場所】 札幌厚別公園競技場

・ 跳躍 パート長、滝川憲

【走高跳】

5年の吉永、4年の滝川、3年の村井が出場します。出場選手の中で2mを超える記録を持つ選手は滝川のみで、優勝が予想されます。焦点は記録への挑戦です。吉永は今回で5度目の出場です。混戦の2位争いが予想されますが、ベテランの勝負強い跳躍で制してくれることでしょう。村井は三段跳との2種目出場になりますが、持ち前の安定感のある跳躍できっちりとポイントをとって、3人入賞を目指します。

【棒高跳】

3年の高橋、2年の細田、1年の増谷が出場します。高橋は昨年この種目で優勝した選手です。記録・安定感ともに出場選手の中でトップであり、2連覇する事が期待されます。細田も昨年3位の選手で、7月入ってから調子をあげています。今年は打倒高橋を目標に試合に臨みます。1年生の増谷は、ポイントゲットこそ難しいものの、来年につながる跳躍を目指します。

【走幅跳】

4年の島田、出口、3年の西田が出場します。西田は出場選手の中で7番目の記録を持っており、ランキングをひっくり返す跳躍で阪大に勢いをつけたいところ。島田・出口は得点を取ることは難しそうですが、最終学年の意地で皆をわかせるような跳躍を見せて欲しいです。

【三段跳】

5年の勢力、3年の中野、村井が出場します。この3人は昨年表彰台を独占したメンバーです。今シーズンはなかなか記録が伸びてこない選手もいますが、表彰台を黄色に一色に染める可能性は非常に高いです。また、勢力・村井は15mを超える記録を持っており、記録・得点ともに大いに期待できる種目です。

・投擲 パート長、福井康大

【砲丸投げ】

砲丸投げには3回生の福井康大、武藤将大、2回生の鶴崎晋也が出場します。砲丸投げは得点を稼げる種目であって、福井と鶴崎は、3位入賞は確実だと思われます。ポイント獲得には11m近く投げる必要があります、武藤は得点することが厳しいですが、勝負強さを生かして流れをつくってくれるでしょう。

【円盤投げ】

円盤投げには6回生の関原孝之、2回生の鶴崎晋也、1回生の中澤密が出場します。円盤投げでは上位2人はとびぬけていて、そこを逆転するのは難しいですが、鶴崎は3位を狙える位置にいます。また、中澤は円盤投げをはじめて間もないですが、練習ではかなりの距離を投げているので得点が期待できます。関原はポイント獲得には自己ベストを更新する必要がありますが、決勝に残れる実力はあるので十分に得点が期待できます。円盤投げは投擲最初の種目だけに、良い流れをつくるために重要になってくる種目です。

【やり投げ】

やり投げには6回生の関原孝之、3回生の福井康大、1回生の中澤密が出場します。中澤は1回生ながら63mの記録を持っており、優勝も十分にあり得ます。関原はここ最近の試合で50mを越える記録をだしておりポイント争いに絡んでくるのが期待できますが、福井はポイント獲得には大幅な自己ベストの更新が必要になります。

【ハンマー投げ】

ハンマー投げには6回生の関原孝之、3回生の武藤将大、1回生の崎勘太郎が出場します。ハンマー投げも砲丸投げ同様得点を稼げる種目であって、武藤はランキングでは2位に大きく差をあけて1位で、大きな問題がない限り優勝は間違いないと思われます。関原と崎もポイントを取ることは十分に可能であり、出場する3人全員でのポイント獲得が期待できます。

・女子フィールド 女子主将、絹岡なずな

【走幅跳】

宮崎(4)と柴田(4)が出場します。留学から帰って来た宮崎は6年4回生という特殊な立場から七帝戦に出場します。彼女は今回他種目出場ですが、やはり自分の専門種目の走幅跳ではなんとしても点数を取っておきたいところです。また柴田も留学と秤にかけた拳句に選んだこの七帝戦という舞台への思い入れはとて強く、いわゆる「4回生パワー」が期待できます。他校の戦力と掛け合わせてみても阪大は十分ポイント圏内なので、去年野中が起こしたミラクルを倍以上にして今年も走幅跳は輝いてくれることでしょう。

【走高跳】

宮崎(4)と川守田(3)が出場します。宮崎は個人種目2つ目ですが二部練を繰り返し、こちらも着実に力をつけております。「練習したらなんとかなる。」その言葉を裏切ることなくポイントを射程圏内にしてしまう彼女。なんとかなった、との笑顔が見たいです。もう一人の川守田は短距離選手ですが今回は走高跳に専念します。一番の懸念でした練習時間の確保を克服し、部への貢献を目指して跳んでおります。もともとポテンシャルが高いだけに、絞った種目の練習を集中的に積めば勝機はすぐそこです。二人とも四位以内に入ることが期待できます。

【砲丸投】

宮崎(4)と小西(2)が出場します。宮崎、個人種目3つめです。彼女の能力は底なしなのでしょう。この種目でもきっちりポイント圏内にいることが凄いとしか言いようがありません。こちらも「練習したら何とかなる。」と、リレーも含めて四種目出場になることへの不安はこれっぽっちも見せずに練習、ひいては本番への意欲を見せております。先の阪名戦でも同じ種目数をこなしていることも安心材料の一つです。また期待の投擲女子、小西は入部して約一年。専門種目はやり投ですが四回生を筆頭とする他の部員の七帝戦への熱い想いを受け、早くから砲丸にも真剣に取り組んできております。練習では幾度となく投げていた8m台にようやく試合でも手が届き、自信につながっているのか、好調のようです。彼女にとっては初めての七帝戦です。宮崎ともども、絶対に落としてはならないこの種目で高得点を期待したいです。

3. 七帝戦戦力分析

エントリー記録や今シーズンの記録をもとに各大学の対抗得点を計算しました。参考程度にいただければと思います。なおリレー種目については点数に入れておりません。

男子

	北海道	東北	東京	名古屋	京都	大阪	九州
100		4	2		8		7
200		5	3		11	2	
400	2	0.5	6	3	0.5	4	5
800		1		3	10	5	2
1500	1	5	4	2		9	
5000			13	2		5	1
110H		4	3	6		3	5
400H	6	3	4	2		6	
3000SC		6	7	8			
高跳		4.5	3		4.5	9	
棒高	3	2			9	7	
幅跳		9	1		8		3
三段		5		1		15	
砲丸		6	1	3	2	9	
円盤		6	6		6	3	
ハンマー	4	1			7	9	
やり		8		1	4	5	3
総合得点	16	70	53	31	70	91	26
総合順位	⑦	②	④	⑤	②	①	⑥

女子

	北海道	東北	東京	名古屋	京都	大阪	九州
100		1		4	3	2	
400	5				1	4	
800		3	1	4			2
3000				4		3	3
高	4	4	2				
幅	1	2		4		3	
砲丸			4	5		1	
総合得点	10	10	7	21	4	13	5
総合順位	③	④	⑤	①	⑦	②	⑥

4. 七帝戦について

【大会名】第 62 回全国七大学対校陸上競技大会

第 22 回全国七大学対校女子陸上競技大会

【日時】 7 月 23 日（土）オープンの部、24 日（日）対抗の部

【場所】 札幌厚別公園競技場

【タイムテーブル】

第1日目 7月23日(土) オープンの部							
12:30	男女	5000mW	(男14名 女2名)	(跳 躍)			
13:10	女	100m	(21名: 3組)	12:30	女	走幅跳 (8名)	
13:20	男	100m	(162名:18組)	14:30	男	走幅跳 (38名)	
14:05	女	1500m	(14名: 1組)				
14:15	男	1500m	(103名: 4組)				
14:45	女	400m	(7名: 1組)	(投 擲)			
14:50	男	400m	(86名:10組)	14:30	女	やり投 (2名)	
15:20	男女	5000m	(男27名 女7名)	14:30	男	やり投 (18名)	
15:45	男	5000m	(101名: 3組)				
16:50		競技終了予定					
第2日目 7月24日(日) 対校の部							
8:30		【開会式】		(跳 躍)			
9:00	男	3000mSC	決 (14名)	9:30	女	走高跳 決 (12名)	
9:15	女	400m	予 (14名:2組/3着+2)	9:30	男	走幅跳 決 (21名)	
9:25	男	400m	予 (21名:3組/2着+2)	10:00	男	棒高跳 決 (18名)	
9:40	男	400mH	予 (21名:3組/2着+2)	11:30	男	走高跳 決 (21名)	
10:05	女	100m	予 (14名:2組/3着+2)	12:45	女	走幅跳 決 (13名)	
10:15	男	100m	予 (21名:3組/2着+2)	14:30	男	三段跳 決 (18名)	
10:30	男	1500m	決 (21名)				
11:20	女	400m	決 (8名)	(投 擲)			
11:25	男	400m	決 (8名)	9:30	男	円盤投 決 (19名)	
11:35	男	400mH	決 (8名)	11:00	男	砲丸投 決 (18名)	
12:15	女	100m	決 (8名)	12:30	男	やり投 決 (20名)	
12:20	男	100m	決 (8名)	14:00	女	砲丸投 決 (11名)	
12:30	男	800m	予 (21名:3組/2着+2)	14:30	男	ハンマー投 決 (16名)	
12:45	男	110mH	予 (21名:3組/2着+2)				
13:05	男	200m	予 (21名:3組/2着+2)				
13:20	女	3000m	決 (14名)				
14:15	男	4×100mR	決 (7校)				
14:50	女	800m	決 (14名)				
14:55	男	800m	決 (8名)				
15:05	男	110mH	決 (8名)				
15:15	男	200m	決 (8名)				
15:20	男	5000m	決 (21名)				
15:50	女	4×100mR	決 (7校)				
16:00	男	4×400mR	決 (7校)				
競技終了後		【閉会式】					

5. 次号発行予定

次号の満天LETTERの発行は8月上旬をめどに七帝戦の結果報告を掲載する予定です。

6. その他

阪大陸上部公式ホームページについて

試合結果、最新の部員名簿などは公式ホームページにも掲載しておりますので、よろしければそちらもご覧ください。また、OB掲示板も開設しております。情報交換の場として大いにご活用ください。

公式ホームページ <http://www.osaka-u-athlete-club.com/>

OB掲示板 <http://hidebbs.net/bbs/mantenkai>

記載内容についてのご意見、また配信停止をご希望等ありましたら

松崎通弘（工・応自3） manten.letter2010@gmail.com

までご連絡ください。

満天LETTER 2011年4月号

発 行 大阪大学陸上競技部

大阪府豊中市待兼山1-1

発 行 日 平成23年7月17日

編集責任者 松崎 通弘
高橋 遼